

学生起業アイデア部門で研究内容を
発表する大学生
 8日、熊本市



実用化へ研究続ける

崇城大生物生命学部Ciamoリーダー古賀碧さんの話 光で増殖する光合成細菌の強みを発表し、環境に優しいと評価してもらったことがうれしく、励みになる。海外のエビ養殖場へ足を運び市場調査してみたい。大学院に進み、実用化に向けた研究を続ける。



世界ブランド目指す

ライフスタイルアクセント山田敏夫社長の話 九州には素晴らしいものづくりの工場がある。工場が利益を出し若い人を採用して持続するようなビジネスをつくりたい。その結果、社会が良くなればうれしい。受賞に満足せず世界ブランドを目指し走りたい。



世界に挑む事業「九州未来アワード」

大賞に崇城大「Ciamo」

「ライフスタイルアクセント」も

世界に発信できる魅力的な事業に挑む九州の地場企業を表彰する「第3回九州未来アワード」(西日本新聞社など九州7新聞社主催)が8日、熊本市で開かれた。今年は「Asian Perspective」(アジアの視野・展望)がテーマ。企業・団体部門の大賞はライフスタイルアクセント(熊本県)が受賞、学生起業アイデア部門の大賞は崇城大生物生命学部(同県)の「Ciamo(シアモ)」が受賞した。企業・団体部門には26社が応募し、書類審査を通過した8社が会場で発表した。ライフスタイルアクセントは、国内の工場と提携して服や靴を生産。インターネットを通じて販売する。Ciamoは、通常は廃棄する焼酎かすで「光合成細菌」を培養する道具の販売事業を提案。細菌をエビ養殖池に投与し、水質改善などを図るという環境意識の高さが評価された。その他の受賞者は次の通り。

【企業・団体】準大賞Ⅱ宮川洋蘭(熊本県)▽女性地域貢献賞ⅡKIGURUMI BIZ(宮崎県)▽審査員特別奨励賞Ⅱ農未来(大分県)